

(様式1)

職業実践力育成プログラム（BP）への申請について

平成28年10月4日

①学校名：	久留米工業大学		②所在地：	福岡県久留米市上津町2228-66			
③課程名：	デジタル時代の機械設計技術者育成講座	④正規課程／履修証明プログラム：	履修証明プログラム	⑤開設年月日：	2017/4/1		
⑥責任者：	地域連携センター長 白石 元	⑦定員：	5名	⑧期間：	1年間		
⑨申請する課程の目的・概要：	本プログラムでは、機械工学に基づく設計、適切な加工及び計測による評価を行う能力の育成と共に所望のものを作り出せるものづくり能力やデジタル技術を活用できるものづくり能力を修得することを目的として、機械設計に不可欠な機械工学の修得、3D CAD/CAM/CAEやNC工作機械、3Dプリンタ等を駆使した加工及び精密計測に関する演習を実施する。						
⑩4テーマへの該当の有無	中小企業活性化	⑪履修資格：	・学校教育法第90条に規定する大学に入学することができる者 ・機械設計、CADオペレーション、機械加工の経験を有する者				
⑫対象とする職業の種類：	製造業における機械設計、CADオペレーター、機械加工に従事するものでCAD/CAM/CAEを活用した機械設計技術者をを目指す者						
⑬身に付けることのできる能力：	（身に付けられる知識、技術、技能） ・機械設計に必要な不可欠な知識 ・3D CAD/CAM/CAE技術及び技能 ・NC工作機械や3Dプリンタによる加工技術及び技能 ・精密計測技術及び技能			（得られる能力） ・機械工学に基づく設計能力 ・デジタル技術を活用したものづくり能力 ・設計から加工・計測までの流れを理解したものづくり能力			
⑭教育課程：	機構学・機械要素設計、材料力学、流体工学、工業材料、工作法、機械力学、制御工学、環境・安全、熱工学といった機械設計技術者に必要不可欠な機械工学の知識を修得させると共に、3D CAD/CAM/CAE及びNC工作機械、3Dプリンタ等による加工、精密計測に関する演習を実施し、デジタル技術を活用して所望のものを作り出せるものづくり能力を修得させる。						
⑮修了要件（修了授業時数等）：	120時間以上の履修及び認定試験の合格による修了認定						
⑯修了時に付与される学位・資格	履修証明書						
⑰総授業時数：	134 時間	⑱要件該当授業時数：	92時間	該当要件	双方向実務家	⑲要件該当授業時数／総授業時数：	69%
⑳成績評価の方法：	出席状況、期末試験の成績、プレゼンテーションの内容、演習課題、レポートを総合的に判断する。						
㉑自己点検・評価の方法：	学校教育法第109条第1項に定める評価を実施する。本講座受講生に対して面談・アンケート調査を実施し、その結果を本講座を担当する教員・実務家及び地域連携センターメンバーからなるBP事業実行委員会において分析し、本プログラムの成果の検証や評価を行う。						
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法：	下記調査を定期的に実施し、結果をBP事業実行委員会で分析することにより効果を検証する。 ・修了生に対して、電話や電子メールを使った追跡調査を定期的に実施する。 ・修了生の職場を訪問し、本人や上司との面談を実施する。						
㉓企業等の意見を取り入れる仕組み：	（教育課程の編成） 外部（産官学）有識者から構成される教育研究推進外部評価委員会、地元企業から構成される地域連携推進協議会、地域連携センターコーディネーターによる企業訪問を実施し、その内容をBP事業実行委員会にフィードバック・検討することにより教育課程の編成に企業の意見を取り入れる。 （自己点検・評価） 上記修了生職場の面談結果、教育研究推進外部評価委員会議事録、地域連携推進協議会議事録、コーディネーターによる訪問結果をデータベース化し、それを企画会議で精査する。その精査結果をBP事業実行委員会にフィードバックして企業等の意見を反映させる。						
㉔社会人が受講しやすい工夫：	夜間、週末の開講、WEBを用いた理解度確認テスト						
㉕ホームページ：	(URL) http://www.kurume-it.ac.jp/						

事務担当者名：	江崎 由美子	所属部署：	IR推進センター
連絡先：	(電話番号) 0942-22-2345 (E-mail) yumiko@kurume-it.ac.jp		

*パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。